

役場1階で体操する町職員

# 町職員自ら運動教室 北広島 住民の健康づくり率先



中国新聞文化センター  
ちゅーしんぶんかセンター  
ちゅーしん  
チャーピーカレッジ

ニュースの窓 27日午後1時半から、中区基

町のちゅー  
ピーカレッジ  
ジクレドビル教室。テ  
マは「マイナス金利と暮  
らしへの影響」。中国新  
聞社の古川竜彦論説委員  
写真が、2月の導入

から2カ月余りのマイナ  
ス金利の効果と暮らしへ  
の影響について解説しま  
す。

受講料540円、ちゅ  
ーピーカレッジ会員は無  
料。当日受付で、定員40  
人(先着順)。082(962)4111。

も説得力が増す」と話  
す。(畠山尚史)

まち  
短信

春まつりで義援金

北広島町役場で、職員自らが運営する運動教室が開かれている。地域ごとに住民主体で運営する運動教室の開設を進める町の「元気づくり推進事業」を自ら実践し、普及を目指そうとの試みだ。

役場の教室は週2回、始業前の約20分間。1階窓口前に十数人が集まり、日常生活に重要な筋力のアップを目指す運動やストレッチ体操などをする。

事業は2013年度に開始。住民の健康づ

くとともに、自主運営に切り替わった。役場では26カ所が自主運営に切り替わった。役場では昨年10月に始まり、こどし3月末に自主運営になつた。町は20年までに100カ所の開設を目指す。箕野博司町長は「職員自らがやれ

ば住民への呼び掛けに

大竹市栗谷町のマロンの里交流館で23、24の両日、恒例の春まつりがあった。来場者は地元産野菜の直売や神楽のステージなどを楽しんだ。会場では熊本地震への義援金を募り、約4万7千円が集まつた。義援金は日本赤十字社に送る。

## 役場でも元気づくりをされています。

## 北広島町みんなで元気を発信していきましょう！！

中国新聞 H28.4.26 掲載